

September 26, 2017

第7回アメリカ南部文学読書会のお知らせ

昨日、9月25日は、フォークナー120歳の誕生日でした。

少し早いのですが、第7回アメリカ南部文学読書会のご案内です。11月に入りましたら、改めてリマインダーをお送りします。

第6回は、Faulknerの“Pantaloons in Black”を読みました。タイトルの意味も謎、ところどころわかりにくい英語ありで、2時間たっぷり、楽しい意見交換をいたしました。

第7回は、以下の要領で開催します。ご参加をお待ちいたしております。第8回のテキストもご案内いたします。このところ、人種、黒人などの描かれかたを追っていますので、そのようなテキストとなりました。

何回続くかしら？と不安のうちに始めた読書会でしたが、これで6回(1年分)が無事終了しました。共同世話人としてご協力いただきました時實早苗さんに感謝します。次回、11月開催(2年目第一回)から、久保尚美さんに交替していただけることになりました。会場が国分寺市の市民センターであり、予約のために市民が出かけなくてはなりません。私も健康不安を覚える高齢者になりましたので、久保さん(国分寺市民です)にヘルプをお願いした次第です。今後とも、よろしく願いいたします。

参加資格 大学生以上ならば、どなたでも歓迎します。

日時 2017年11月26日(日)午後2時～5時(午後1時から使えます)

場所 国分寺市南町センター**和室 A&B**(JR国分寺駅南口を出て右側に建物沿いに歩いて1～2分。右手の大きな青いマンションの1階です。)
「アメリカ南部文学読書会」と名乗っています。

テキスト Flannery O'Connor, “Revelation”(The Complete Stories. 488-509. New York: Farrar, Straus and Giroux, 1971).ほかの版でも可。テキストは、各自ご用意ください。

連絡先 fushikikiyo@ya2.so-net.ne.jp

☎ 042-328-3188 (Home)、Cell: 090-2744-1647

第7回の問題提起は、向山大地さん、司会は、川谷弘子さんをお願いいたします。ご参加、お待ち申し上げます。また、第8回目は、2018年1月28日(日)の予定ですが、テキストは、O'Connorの“Everything That Rises Must Converge”です。

藤平育子
久保尚美